

令和 6 年度 事前評価書要旨

対 象 事 業 名	県央広域工業用水道第 2 期事業
1 . 事 業 の 目 的	
<p>霞ヶ浦導水事業に水源を求める県央広域工業用水道第 2 期事業の給水区域には、既に那珂川工業用水道及び県央広域工業用水道により工業用水が給水にされているが、当該地域においては、新たな工業用水の需要が見込まれていくことが予想される。このため、茨城県は、当該給水地域に 59,400m³/日の工業用水を供給することとされており、本事業は、その水源 0.739m³/秒を確保するため、国土交通省が施工する霞ヶ浦導水に昭和 60 年度から共同事業者として参画する形で実施しているものである。</p>	
2 . 事 業 の 必 要 性	
<p>県央広域工業用水道第 2 期事業の給水区域は、茨城県中央部に位置するひたちなか市北東部の工業団地であり、新たな工業用地の需要に対応する。茨城県中央部に位置するひたちなか市北東部の工業団地であり、新たな工業用地の需要に対応する。茨城県中央部に位置するひたちなか市北東部の工業団地であり、新たな工業用地の需要に対応する。</p>	
3 . 効 果 と コ ス ト と の 関 係 に 関 す る 分 析	
<p>A . 総 便 益 ; 794.40 億 円 B . 総 費 用 ; 398.30 億 円 費用便益比 ; 1.99 (A / B)</p>	
4 . 評 価 結 果	
<p>工業用水道事業に係る政策評価実施要領に照らし合わせた結果、前提指標である費用便益比 1.0 以上等を満たしており、優先採択指数である事業の緊急性を要していることから、本事業は補助対象と見做される。</p>	